



# 広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

582億円の平成21年度当初予算	2
21年度予算の主な事業	4
市の花・木・鳥とキャッチフレーズ	6
渋川市子育て支援センターオープン	7

# 21年度 予算

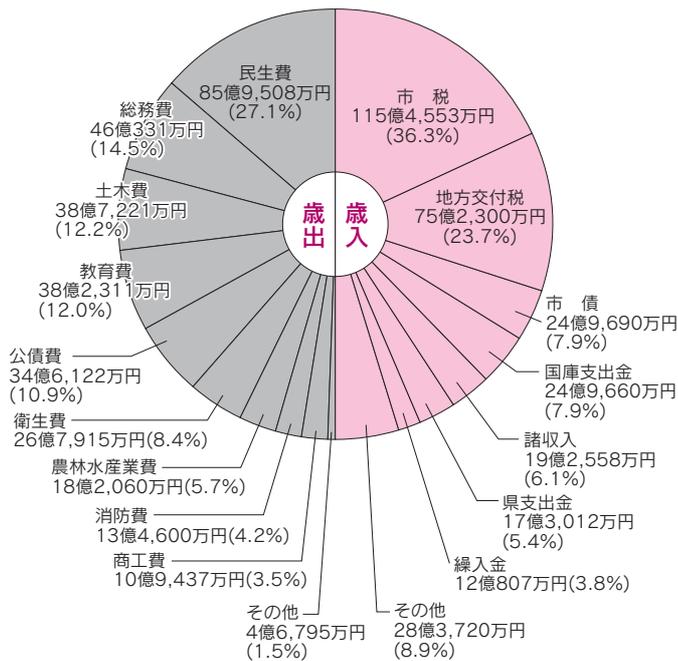
# 市民サービスの向上に 総額582億円



## 一般会計 317億6,300万円

(前年度：329億3,000万円 前年度比：96.5%)

平成21年度の一般会計の予算規模は、317億6,300万円で、前年度と比べて3・5割の減額となりました。特別会計、水道事業会計、病院事業会計を合わせた予算規模は、前年度比0・3割減の582億3,805万円です。今年度は、総合計画に基づいたまちづくりを進める2年目です。市民サービスの向上を目指して、積極的に諸施策を推進するとともに、総合的、長期的な視野に立って、重要課題の解決に取り組みます。



※ ( ) 内は歳入・歳出別の構成比。

### ふるさと応援寄附金

## 65万円の善意を 6つの施策へ

昨年の9月から募集を始めた「渋川市ふるさと応援寄附金」に、全国各地から、まちづくりを応援する寄附金が寄せられました。いただいた寄附金は、寄附者の意向を踏まえて、次の施策に充てて活用していきます。

#### ■寄附金充当施策

- ① 観光ネットワークの創出施策 2万円
  - ② 中心市街地の活性化施策 11万円
  - ③ 道路・橋りょう整備の推進施策 1万円
  - ④ 健康福祉の充実施策 11万円
  - ⑤ 教育・文化・スポーツの振興施策 6万円
  - ⑥ 無指定(寄附者からの指定がない寄附金は、市長が認めるものとして、地域自治振興施策へ) 34万5,000円
- 寄附の状況(平成20年9～12月)  
 ▽寄附者数 17人(全て県外)  
 ▽寄附総額 65万5,000円  
 ふるさと応援寄附金についての問い合わせは、企画課(☎2396)へ。

国保特別会計：診療所建設に2億円 病院事業会計：放射線治療装置に7億円

## 特別会計 209億1,424万円

(前年度：211億310万円 前年度比：99.1%)

項 目	今年度予算	前年度予算	前年度対比
国民健康保険特別会計	93億1,738万円	92億1,543万円	101.1%
内訳			
事業勘定	89億4,921万円	90億7,805万円	98.6%
診療施設勘定	3億6,817万円	1億3,738万円	268.0%
老人保健特別会計	611万円	9億869万円	0.7%
後期高齢者医療特別会計	8億3,283万円	8億6,274万円	96.5%
介護保険特別会計	55億8,771万円	54億9,763万円	101.6%
特別養護老人ホーム事業特別会計	4,114万円	3,761万円	109.4%
農産物直売事業特別会計	4,151万円	6,763万円	61.4%
伊香保温泉観光施設事業特別会計	1億76万円	8,673万円	116.2%
小野上温泉事業特別会計	1,911万円	1億8,563万円	10.3%
交流促進センター事業特別会計	2億1,923万円	2億3,634万円	92.8%
白井温泉こもちの湯事業特別会計	3,815万円	3,874万円	98.5%
たちばなの郷城山事業特別会計	1億245万円	9,935万円	103.1%
下水道事業特別会計	21億2,649万円	19億5,247万円	108.9%
農業集落排水事業特別会計	21億7,380万円	16億5,025万円	131.7%
個別排水処理事業特別会計	3,262万円	4,004万円	81.5%
簡易水道事業特別会計	2億7,495万円	2億2,382万円	122.8%

## 水道事業会計 30億6,679万円

(前年度：26億8,705万円 前年度比：114.1%)

項 目	今年度予算	前年度予算	前年度対比
収益的支出	16億3,525万円	16億7,017万円	97.9%
資本的支出	14億3,154万円	10億1,688万円	140.8%

## 病院事業会計 24億9,402万円

(前年度：17億939万円 前年度比：145.9%)

項 目	今年度予算	前年度予算	前年度対比
収益的支出	16億6,908万円	16億4,210万円	101.6%
資本的支出	8億2,494万円	6,729万円	1,225.9%

### 平成21年度予算の 重点的な施策

- 1 重点プロジェクトの推進
  - (1) 観光ネットワークの創出
  - (2) 中心市街地の活性化
  - (3) 道路・橋りょう整備の推進
- 2 資源循環型社会の推進
- 3 安全・安心のまちづくりの推進
- 4 子どもがいきいき育つまちづくりの推進
- 5 農業基盤整備と地域資源の活用によるまちづくりの推進

### 主な新規事業など

- ・ 特色ある地域づくり事業 : 1,587万円
- ・ 地理情報システム整備統合事業: 237万円
- ・ 地上デジタルテレビ放送対策事業 : 1,150万円
- ・ (仮称)NPO・ボランティアセンター設置事業 : 612万円
- ・ 子育て支援講座実施事業 : 41万円
- ・ 子育て環境づくり推進補助事業: 166万円
- ・ 地域密着型入居施設消火設備整備補助事業 : 6,435万円
- ・ A E D 普及推進事業 : 39万円
- ・ 地域新エネルギービジョン策定事業 : 710万円
- ・ 「野菜王国・ぐんま」強化総合対策事業 : 706万円
- ・ 農畜産物加工体験事業 : 21万円
- ・ 箱田多目的集会施設建設事業: 5,140万円
- ・ 新技術・新製品開発推進事業 : 50万円
- ・ 渋川ネイブルスクエア活用事業: 166万円
- ・ 観光・産業交流コーナー管理運営事業 : 167万円
- ・ 小野上温泉まつり事業 : 402万円
- ・ 道路・橋りょう整備事業(赤城町敷島～中郷地区) : 1,259万円
- ・ 道路・橋りょう整備事業(事前調査) : 200万円
- ・ 耐震改修促進事業 : 60万円
- ・ 学校給食調理場再編整備事業: 1,555万円
- ・ 尾瀬学校実施事業(小中学校): 317万円
- ・ 指定文化財管理事業 : 635万円
- ・ 旧渋川公民館記録保存事業 : 329万円
- ・ 天神山古墳発掘調査事業 : 169万円

## 施策ごとに、新規事業を中心に紹介します。

- スセンターへの設置や貸出用機器の追加配置を行います。  
また、宿泊施設への設置助成などを進めるとともに、渋川総合病院などとの連携による普及啓発活動を推進します。
- 交通安全対策として、ガードレールの整備や側溝の営繕などを進めるほか、道路パトロ

ールを実施し、危険箇所への迅速な対応を行います。

- 防災対策では、地域防災組織の育成や分団詰所の整備、防災備蓄品整備など、引き続き計画的な事業推進を行います。
- 小・中学校の耐震補強工事について、年次計画を前倒しして優先的に実施します。



耐震補強が実施される子持中屋内運動場

## 4 子どもがいきいき育つまちづくりの推進

- 幅広い観点から子育て支援を行うため、次世代育成支援行動計画の進行管理と併せて、後期行動計画を策定します。
- 地域子育て支援センター事業では、就園前児童と保護者同

士の交流や、子育てに関する相談、情報提供を行う子育て支援の拠点を整備します。

- 公立保育所の改修工事を実施するとともに、新たに、民間保育所設置者が行う小規模な施設整備に対する助成を実施します。

一人ひとりの個性を大切にす  
る子育て支援講座の開催など、子育て環境の充実を図ります。

- 新たに、渋川地区に学童保育所を建築します。



乳幼児への読み聞かせ

- 不妊治療費助成事業や産前・産後サポート事業を引き続き実施するほか、妊産婦健康管理事業では、妊婦健診費の助成を拡大します。

- 子どもの医療費助成について、4月から小学校6年生までの通院費を無料とします。また、10月からは、入院・通院の無料化を中学校卒業時まで拡大します。

- 特別支援教育支援員を増員し、障害のある児童・生徒への学校生活上の介助や支援の充実を図ります。

- 新たな学校給食調理場2施設の基本設計を行います。

### 主な事業と経費(単位：万円)

子ども医療費助成	2億3,880
学童保育対策事業	1億163
次世代育成支援対策推進事業	375
保育所等適正配置促進事業	7,181
保育所駐車場整備事業	250
子育て支援講座実施事業	41
子育て環境づくり推進補助事業	166
地域子育て支援センター事業	6,933
妊産婦健康管理事業	6,101
特別支援教育支援員配置事業	1,746
学校給食調理場再編整備事業	1,555

## 5 産業基盤整備と地域資源の活用によるまちづくりの推進

- 安定した農業生産が行えるように、ほ場整備や農業用排水路整備など、各種基盤整備を進めます。

- 有害鳥獣対策として、ハクビシンの捕獲に対する奨励金交付や、シカ用ネット設置に対する助成制度新設など、農作

物被害対策を推進します。

- 県と共同して「野菜王国・ぐんま」強化総合対策事業を実施するほか、赤城地区でのそば打ち体験など地域資源を活用した事業を展開します。

- 田舎ん家利用促進事業では、空き農家や遊休施設に関する情報の提供を行います。

- 新たに、中小企業の新商品・新製品開発費の助成や、商店会活性化支援として、プレミアム商品券発行に対する助成を拡大実施します。

- 商店街街路灯電気料補助額を引き上げます。

- 優良企業の誘致を促進するための調査・研究を進めるとともに、市内企業への訪問などを通じて情報収集に努めます。

### 主な事業と経費(単位：万円)

田舎ん家利用促進事業	38
「野菜王国・ぐんま」強化総合対策事業	706
鳥獣害対策事業(電牧柵等設置)	350
赤城農畜産物加工研修所管理事業	170
農畜産物加工体験事業	21
土地改良施設維持管理適正化事業	867
有害鳥獣駆除対策事業	1,620
新技術・新製品開発推進事業	50
優良企業誘致促進事業	52
商店街街路灯電気料補助事業	117
商店会活性化支援事業	450



好評だった赤城地区のそば打ち体験

# 21年度予算の主な事業 5つの重点的な

## 1 重点プロジェクトの推進

### (1) 観光ネットワークの創出

- ◎各地区での特色ある祭りの開催や観光ガイドの養成、観光案内板の設置に取り組みます。
- ◎第2期伊香保温泉再生事業の着手など、観光基本計画に基づき、体系的で効果的な観光施策を推進します。

### (2) 中心市街地の活性化

- ◎中心市街地活性化プランの実施に向けて、実施組織の立ち上げに着手し、市民参加によるまちづくりやまちなかランチマップ(食堂案内図)の作成、ネイブルスクエアの多目的活用事業などを実施します。



2年ぶりに小野上温泉まつりを開催

### (3) 道路・橋りょう整備の推進

- ◎橋りょう整備では、これまでに実施した基礎調査結果を踏まえて「利根川橋りょう」の予備設計に着手するなど、積極的な事業展開を図ります。
- ◎(都)渋川高崎線などの幹線道

#### 主な事業と経費(単位：万円)

元気な中心市街地賑わい創造事業	887
渋川ネイブルスクエア活用事業	166
渋川へそ祭り実施事業	1,000
観光案内板設置事業	466
観光ボランティアガイド全国大会調査事業	47
小野上温泉まつり実施事業	402
道路・橋りょう整備事業(赤城町敷島～中郷地区)	1,259
道路・橋りょう整備事業(事前調査)	200
伊香保温泉再生事業	7,175
(都)渋川高崎線改良事業	3億8,480

路の整備では、引き続き国・県に対する事業推進の働きかけを行い、道路網の整備推進を図ります。

## 2 資源循環型社会の推進

- ◎本市の豊かな自然環境を未来に引き継ぐため、地球温暖化防止対策など、環境基本計画に基づく事業を推進します。
- ◎環境に配慮した個人や企業の活動を支援するため、市民環

境大学や親と子の環境学習会などを継続して実施するとともに、市民団体の自主的な取り組みを支援します。

- ◎ごみ減量対策事業や資源ごみ回収事業、環境まつりを実施し、資源リサイクル活動の一層の推進を図ります。
- ◎自然エネルギーの有効利用として、中山トンネル(小野子)からの湧水を利用する「マイクロ水力発電」の施設建設事業では、地形測量と地質調査を実施します。
- ◎本市における太陽光や太陽熱などの新エネルギーの利用を



自然とふれあう親と子の環境学習会

促進させるため、地域の新エネルギー利用可能量などの基礎データを調査します。

また、新エネルギーの導入による地域の活性化を視野に入れた「地域新エネルギービジョン」を策定します。

#### 主な事業と経費(単位：万円)

マイクロ水力発電施設建設事業	558
環境美化推進協議会	1,827
環境基本計画推進事業	622
地球温暖化対策実行計画推進事業	39
地域新エネルギービジョン策定事業	710
じん芥処理事業	2億713
ごみ処理施設周辺地区環境整備事業	238
都市計画区域再編等調査事業	270
ヒメギフチョウ生息域環境整備事業	266

## 3 安全・安心のまちづくりの推進

- ◎新たに、安全・安心モデル地区を指定し、市民団体や関係機関などと協力して、パト

ール活動や研修会などを実施します。

- ◎地域で防犯や防火活動に取り

組んでいる団体への支援や、防犯灯の設置と維持管理事業を引き続き行います。

- ◎高齢者の安全対策として、グループホームなどの地域密着型入居施設における消火設備の設置に対する補助制度を開始します。

- ◎AED(自動体外式除細動器)の設置拡充では、デイスーパー

#### 主な事業と経費(単位：万円)

安全安心まちづくり推進事業	191	交通安全施設整備事業	3,523
地域密着型入居施設消火設備整備補助事業	6,435	消防ポンプ車購入事業	3,720
AED普及推進事業	39	分団詰所整備事業	4,055
宿泊施設AED設置事業	33	渋川南小学校屋内運動場耐震補強事業	2,530
側溝等整備事業	4,188	古巻中学校屋内運動場耐震補強事業	6,885
道路維持管理事業	1億6,660	子持中学校屋内運動場耐震補強事業	8,558

## 自然に親しむ象徴として市の花・木・鳥・キャッチフレーズを定めました

新市のシンボルに784人が応募

## 花：あじさい 木：もみじ 鳥：ほととぎす

市では、本市の一体感を醸成し、市民が自然に親しむ象徴となる市の花・木・鳥と、市のイメージを分かりやすく表現し、市内外に広く宣伝する市のキャッチフレーズを制定しました。

これらの選定にあたって、本市在住で小学生以上の人と「ふるさと通信しぶかわ」の読者を対象に募集したところ、784人から応募がありました。応募数は、市の花74種、市の木61種、市の鳥52種で、市のキャッチフレーズは629作品でした。

選考は、市民委員の皆さんによる選考委員会において協議を行い、選定しました。

## ◎「あじさい」・・・

アジサイは、丈夫で育てやすく、多くの家庭の庭先に見られ、だれにも親しまれています。

また、あじさい公園や総合公園など多くの公共施設に植栽され、その育成に市民のボランティア活動もかかわっています。

このような背景と花びらが仲良く集まって咲く姿が、合併し

て一つになった市のイメージに合っています。



アジサイ

## ◎「もみじ」・・・

モミジは、子どもからお年寄りまでだれもが知っていて親しまれている木です。初夏の新緑と秋の紅葉との色の対比が素晴らしく、葉の色の移り変わりに四季を感じさせ、本市が豊かな自然に恵まれていることを実感させてくれます。



モミジ

このような背景と人の手の形に似たモミジの葉が、手と手を取り合って新市が一体になるイメージを感じさせます。

## ◎「ほととぎす」・・・



ホトトギス(撮影者 菅根正夫さん)

ホトトギスは、花鳥風月の鳥を代表するといわれています。夏の渡り鳥で市内に生息し、その美しく響く鳴き声が、自然の豊かさと雄大さを表します。

また、明治の文豪徳富蘆花が、小説『不如帰』の舞台として伊香保を登場させ、伊香保温泉の名が全国に広がるきっかけとなりました。

## ◎市のキャッチフレーズ

本市が「日本のまんなか」に位置することを市内外に印象づ

## キャッチフレーズ

「日本のまんなか  
水と緑といて湯の街 渋川市」

け、利根川、吾妻川の豊かな「水」や、赤城山、榛名山などの「緑」あふれる雄大な自然を想像させます。

また、伊香保温泉をはじめ各地区に点在する温泉などの観光資源がアピールされ、本市の魅力が分かりやすく伝わることから市のキャッチフレーズとしました。

## ■入選者を紹介します

入選者は次の人たちに決まりました。なお、決定した市の花・木・鳥には、同種に応募した人が多数いたため、応募者の中から、厳正な抽せんを行い、入選者を決定しました。

## ◆入選者

- ▽市の花Ⅱ大河原基生さん(小学生・金井)
  - ▽市の木Ⅱ山口ほのかさん(小学生・伊香保町伊香保)
  - ▽市の鳥Ⅱ角田太地さん(中学生・伊香保町伊香保)
  - ▽市のキャッチフレーズⅡ深井正昭さん(一般・伊香保町伊香保)
- (企画課)

## 子育て支援の拠点をつくりました



子育て支援センター



### 案内図

## 「渋川市子育て支援センター」をオープン

### ■子育て支援センターとは

市では、4月1日から、旧渋川第二幼稚園の施設を利用して、

子育て全般に関する支援を行う拠点として「渋川市子育て支援センター」を開設します。

子育て支援センターでは、保育所や幼稚園に通っていないお子さんとその保護者を対象に、親子同士の交流の場を提供し、子育て相談や子育て関連情報の提供を行います。

利用できるのは、火・土曜日（祝日、年末年始は除く）の午前9時～午後4時です。利用料は無料ですので、気軽にお出掛けください。

また、新たに、かに石・こもち・赤城の各幼稚園にも出向いて子育て支援を行います。

※巡回支援の日程などについては、決まり次第「広報しづかわ」などでお知らせします。（こども課）

## 市役所組織の一部が変わります

より効率を目指した課の統合とグループの再編

## 地区保健福祉業務の充実を図ります

4月から、市役所組織の一部を変更しました。今回の変更は、

市民要望への迅速な対応や新たな行政課題への適切な対応、効率的な組織編成を目的に見直しを行ったものです。変更の主な内容は、次のとおりです。

### ■課や主要業務の統合

◇市民生活課の防犯業務を行政課に移して、消防防災業務と合わせることで、安全・安心なまちづくり業務の窓口を一元化し

ます。  
◇地域政策課を企画課と統合し、企画課内に政策グループを置き、地域政策課の業務を引き継いで担当します。  
◇各総合支所の市民福祉課に配置している保健師を、本庁健康管理課の配属として、地区担当保健師を複数設けます。これにより、訪問業務の拡充など地区保健福祉業務態勢の充実を図ります。

### ■課内グループの再編

◇窓口業務の円滑化を図るため、伊香保、小野上総合支所の市民福祉課を、現在の市民、生活環境、健康福祉の3グループ態勢から、市民福祉グループの1グループ態勢にします。また、子持、赤城、北橋総合支所の市民福祉課は、現在の3グループ態勢から、市民福祉と生活環境の2グループ態勢とします。なお、各総合支所における窓口業務に

変更はありません。

◇下水道施設の維持管理態勢を充実するため、下水道課のグループを、現在の業務、工務、水質管理センターの3グループから、管理、維持、工務の3グループに再編します。

### ■専門担当センターの設置

◇市民生活課にNPO・ボランティアセンターを設置し、ボランティア活動の総合的支援に取り組みます。

◇こども課に地域子育て支援センターを設置し、子育て支援の充実を図ります。

（企画課）

ねらいは親子同士の交流と子育て相談・情報提供

問い合わせ先 子育て支援センター（☎21877）

### ■各施設の巡回支援も継続

これまで公立保育所を巡回して子育て支援をしていた「こあらクラブ」や、渋川・北橋幼稚園で行っていた「育児支援教室」も、子育て支援センターの活動として引き続き行います。

8月から段階的に料金を改定します

## 上水道と簡易水道ごとに料金を統一

■地域格差をなくすために

現在の水道料金は、合併前の旧市町村別の水道料金を引き継いでいるために、地域間で格差がありました。今回の改定は、この格差をなくし、皆さんの負

担を公平にするために料金の統一を図るものです。地区ごとの改定率は、次のとおりです。

- ▽改定率は、次のとおりです。
- ▽渋川地区Ⅱ 34・2割増
- ▽伊香保地区Ⅱ 12・9割増
- ▽小野上地区Ⅱ 32・4割増

- ▽子持地区Ⅱ 現行のまま
- ▽赤城地区Ⅱ 18・9割増
- ▽北橋地区Ⅱ 現行のまま

■料金の負担増減は段階的に

今回の料金改定では、皆さんの負担を軽減するために、段階的に改定を行います。8月より平成23年3月までは改定分の50割の負担を抑えます。一般家庭（口径13ミリ）での水道料金は、別表1、2のとおりです。

■口座引制度を導入します

8月から水道料金を口座振替で納付するときに、1回につき50円を割り引きします。

水道料金の納付は、お得な口座振替納付をお勧めします。

水道料金の改定については、今後、詳細を「広報しぶかわ」などでお知らせします。

詳しくは、水道課（☎22119）へ。

## 水道料金が変わります

使用水量(m <sup>3</sup> )	現行料金(円)		経過措置(円) (H21年8月~)		改定料金(円) (H23年4月~)
	渋川	伊香保	渋川	伊香保	両地区とも
1	740	953	608	714	475
3	740	953	683	789	625
5	740	953	757	864	775
10	910	953	1,030	1,051	1,150
20	1,760	1,905	2,005	2,077	2,250
30	2,770	2,858	3,210	3,254	3,650
40	3,780	4,000	4,415	4,525	5,050
50	4,790	5,143	5,620	5,796	6,450
100	11,090	12,096	13,020	13,523	14,950

使用水量(m <sup>3</sup> )	現行料金(円)		経過措置(円) (H21年8月~)		改定料金(円) (H23年4月~)
	小野上	赤城	小野上	赤城	両地区とも
1	762	620	564	493	365
3	762	620	629	558	495
5	762	620	694	622	625
10	762	620	856	785	950
20	1,239	1,420	1,444	1,535	1,650
30	1,715	2,220	2,082	2,335	2,450
40	2,477	3,020	2,863	3,135	3,250
50	3,239	3,820	3,644	3,935	4,050
100	7,048	7,820	8,049	8,435	9,050

※別表1・2ともに、消費税は加算されていません。

今年度の保険税・料の徴収が始まります

## 4月分の年金から天引きがスタート

平成21年度の国民健康保険税と長寿医療制度(後期高齢者医療)保険料について、保険税・料の納付が年金からの特別徴収(天引き)となる人は、4月分

の年金から天引きが始まります。該当する人は、原則として、2月の特別徴収に該当した人または昨年10月1日までに特別徴収の要件を満たした人です。

該当者には、今月上旬に通知書を送付します。なお、今回お知らせする徴収額(4月、6月、8月分)は、2月の特別徴収額または平成19年中の所得に基づいて仮算定した金額(仮徴収額)となっております。今年度の正式な金額は、7月中旬ごろに決定し、改めて通知書を送付します。

## 国民年金

就職や退職時は  
加入種別変更の  
届出を

〈国民年金の保険料額〉

今年度の国民年金保険料は月額1万4、660円です。

〈種別変更の届出について〉

本人はもちろん、配偶者の就職・退職などにより加入種別が変わる場合には、その都度手続きが必要です。届出先は、種別の異動内容によって異なりますが、市役所、本人の勤務先、配偶者の勤務先のいずれかになります。

届出を忘れると将来年金が受けられない場合があります。届出は忘れずに行いましょう。

〈保険料学生納付特例制度〉

20歳以上であれば、学生でも保険料を納める必要があります。しかし、前年の年収が一定以下の学生には、申請して承認になると保険料を後から納めることができる学生納付特例制度があります。

※昨年10月2日以後に特別徴収の要件を満たした人は、6月以降に特別徴収が始まります。新たに特別徴収になる人には、随時通知書を送付します。  
また、普通徴収の人には、7月中旬に納付書などを送付します。

■年金天引きを口座振替にすることもできます

保険料・料の特別徴収を中止し、口座振替による納付を希望する人は、事前に金融機関で口座振替の手続きを行い、口座振替依頼書の本人控、被保険者証、印鑑を持参して、保険年金課まで

たは各総合支所市民福祉課へ。

※金融機関での手続きだけでは年金天引きを中止することはできません。また、口座振替が不能となったときは、年金天引きが再開される場合があります。詳しくは、保険年金課(☎2429)へ。

対象は65歳以上の人の保険料

## 基準は年額4万6、400円

市では、今年度から平成23年度までに見込まれる介護サービスなどの費用総額から、介護保険料として収納すべき額を積算し、今年度から3年間の保険料を別表3のとおり決定しました。

基準額となる「第4段階」の保険料は、年額4万6、400円です。前年度までの基準額と比べて9・4割の増となっています。

### 所得区分を8つに細分化

今回の見直しでは、加入者の所得状況に配慮した保険料とするため、従来の第4段階に新たな軽減措置を設けるとともに、これまでの第5段階を2段階に分け、所得に応じた段階設定を行っています(別表3参照)。

■保険料の急増を抑えるために

今回の保険料改定では、これまでの保険料余剰分を積み立てていた「介護給付費準備基金」から約2億6、000万円を取

■問い合わせ先

▽制度全般⇨高齢対策課(☎2116) ▽保険料の賦課⇨税務課(☎22113) ▽保険料の納付⇨納税課(☎2390)

り崩し、加えて国からの「介護従事者処遇改善臨時特例交付金(約4、100万円)を充て、保険料の急増を抑えています。

所得段階		対象者	保険料(年額)
H18~20年度	H21~23年度		
第1段階	第1段階	○生活保護を受給している人 ○市民税非課税世帯で老齢福祉年金を受給している人	23,200円
第2段階	第2段階	本人が市民税非課税 世帯税が市税に課しない	上記以外の人 34,800円
第3段階	第3段階		上記以外の人 34,800円
第4段階	第4段階(軽減措置対象)	本人が市民税非課税 世帯税が市税に課する	上記以外の人 46,400円
	第4段階		上記以外の人 46,400円
第5段階	第5段階	本人が市民税課税	本人の合計所得金額が125万円未満の人 53,300円
	第6段階		本人の合計所得金額が125万円以上200万円未満の人 58,000円
第6段階	第7段階	本人の合計所得金額が200万円以上の人 69,600円	

### 〈保険料免除制度〉

現在、今年度の申請を受付中です。申請する人は、在学証明書または学生証(いずれもコピー可)、印鑑を持参して保険年金課または各総合支所市民福祉課で手続きしてください。

経済的な理由などで、保険料を納めることが困難な場合に、一定の基準により保険料が免除になる制度があります。本人・配偶者および世帯主の前年の所得が一定の基準以下の場合には、申請し承認を受けると免除区分により納める保険料が減額または免除になります。また、退職(失業)した人の前年所得を無いものとみなす特例免除もあります。

年金手帳など基礎年金番号が分かるもの、雇用保険受給資格者証など失業していることが確認できる公的機関の証明(コピー可)、印鑑を持参して、保険年金課または各総合支所市民福祉課で手続きしてください。

詳しくは、保険年金課(☎2429)または洪川社会保険事務所(☎1607)へ。

## 物販や各種イベントの拠点に

## 簡易なプレハブ建物を新築

市では、これまで検討を進めてきた渋川ネイブルスクエアの活用について、四ツ角地区の区画整理事業が終了するまでの間に限定して、各種イベントや物販などに利用できる簡易なプレ



ネイブルスクエアで開催した  
まちなかトライアルイベントの一幕

ハブ建物などを新築することを決めました。

渋川ネイブルスクエアの活用方法については、公募市民や地域の自治会長、市議会議員、商業関係者などで組織した「渋川市中心市街地活性化推進協議会」などで検討を行ってきました。その中で、現在実施している四ツ角地区の区画整理事業の完成までは、将来の用途を限定しない暫定的な活用として、簡易な建物や人々が集える広場などを

つくる提案が出されました。

この提案をもとに、物販やイベントなど多目的に利用できる簡易なプレハブ建物とトイレ、ベンチなどを整備する「渋川ネイブルスクエア活用事業」に取り組み、中心市街地のにぎわい創出を目指していきます。

今後は、早期に工事に着手し、8月末ごろの完成を目指します。

なお、工事の実施に伴い、毎月第2日曜日に実施している「まちなか朝市」は、4月から8月まで休止します。9月には新しい形で再開する予定です。

詳しくは、商工振興課(☎22596)へ。

## まちなか朝市4～8月は休止します

## 任期は来年3月末までで2人を募集

## 子どもたちの健やかな育成のために

未来を担う子どもたちが、健やかに生まれ、育成されることを目指す「次世代育成支援対策」。

市では、この対策に市民の意見を幅広く反映させるために、次世代育成支援対策地域協議会の委員を募集します。

任期 委嘱日(5月ごろ)～平成22年3月31日

応募資格 市内在住の20歳以上の人で、任期中、次世代育成支援対策地域協議会に出席できる人(5回程度開催予定)

募集人数 2人程度

応募方法 応募用紙(こども課

にあります)に必要事項(住所、氏名、作文など)を記入し、本人がこども課へ持参

※応募用紙は、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>)から印刷できます。

※応募書類は返却しません。

選考方法 書類選考後に結果を本人に通知

募集期限 4月24日(金)

詳しくは、こども課(☎22415)へ。

### 渋川市生きる力を育てるための 学校・家庭・地域三者連携推進協議会

**任期** 1年  
**推進委員会開催** 年2回(ほかに実践発表会や講演会などを予定)  
**応募資格** 市内在住・在勤の20歳以上の人で、推進委員会に出席できる人  
**募集人数** 2人程度  
**選考方法** 書類選考  
**応募方法** 用紙(様式は問いません)に郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号と「教

### 推進委員を募集

学校教育課(☎22121)

育のあり方」についての考えを800字以内にまとめて、郵送、ファックス、Eメールまたは直接学校教育課(第二庁舎・〒377-8501・石原80・☎22132・☎edu-g@city.shibukawa.gunma.jp)へ  
※持参の場合、土・日曜日は除きます。  
**募集期限** 4月17日(金)(必着)  
**その他** この「広報しぶかわ」と一緒に配付したリーフレットに、各中学校地区の取り組みなどが掲載されています。ぜひ、ご覧ください。

4月(6日)～15日(水)の10日間

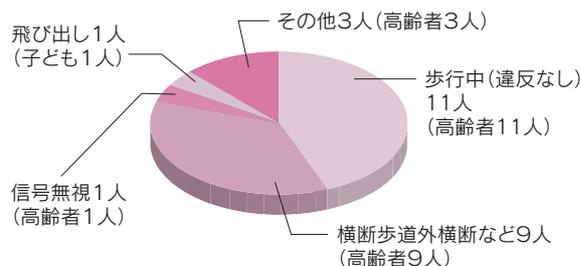
# ガソリン無くす事故 群馬の道からわが身から

## 4つの重点実施項目

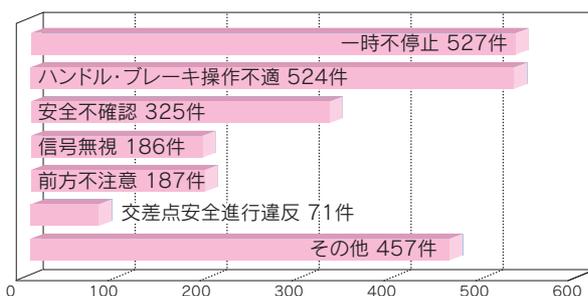
- ①子どもと高齢者の交通事故防止 子どもと高齢者への思いやりのある運転の励行
- ②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 乗車時の着用と正しい取付で助かる命・着用率100%を目指して
- ③自転車の安全利用の推進 交通ルールの遵守と正しいマナーの実践
- ④飲酒運転の根絶 「飲酒運転しない・させない・許さない」の徹底 (市民生活課)

### 子どもと高齢者の歩行中死亡事故原因 (平成20年中：群馬県)

歩行中死者数25人(子ども1人、高齢者24人)



### 自転車事故の事故原因 【自転車側の責任で発生した事故の原因】 (過去5年間累計：群馬県)



サブスローガン  
安全は ゆずる心と  
思いやり！

### 伊香保地区に新しい消防ポンプ車を配備



市消防団第16分団(伊香保地区)に、新しい消防ポンプ自動車(消防ポンプ自動車)が配備されました。今後は、新しい消防ポンプ自動車(消防ポンプ自動車)で消火活動や防火啓発運動を行います。

(行政課)

## 使用済み天ぷら油の回収

# 回収拠点は20カ所に、ご協力を

4月から公民館でも回収を開始

市では、資源循環型社会の構築に向けて、皆さんの家庭で出る使用済み天ぷら油を回収し、ディーゼルエンジン車の燃料にリサイクルしています。現在、その燃料で学校給食配送車など13台の公用車を走らせています。使用済み天ぷら油の回収は、

これまで市役所本庁舎や各総合支所など市内10カ所で行ってきましたが、4月からは、新たに10カ所の公民館にも回収箱を設置し、計20カ所とします。

### 回収箱を設置する公民館

中央公民館、渋川西部公民館、金島公民館、古巻公民館、豊秋

公民館、伊香保公民館、小野上公民館、子持公民館、赤城公民館、北橋公民館  
※回収時間は、公民館によって異なります。詳しくは、各公民館へ問い合わせてください。

### 回収する油の種類

使用済みまたは未使用の次の油。  
ナタネ油(キャノーラ油)、大豆油、コーン油、サフラワー油、ひまわり油、綿実油、ゴマ油、サラダ油

### 油の出し方

- ①大きな天ぷらかすを取り除く
- ②乾いたペットボトルに入れる
- ③漏れないようにしっかりとキャップを閉める
- ④回収拠点に設置した箱にペットボトルごと入れる

※飲食店などで協力いただける場合は、環境課まで連絡してください。

問い合わせは、環境課(☎2114)へ。

# イベント情報

第9回白井宿八重ざくら祭り／4月26日(日)

## 満開の八重ざくらの中、 往時をしのぶ武者行列

**<武者行列>時間** 午前10時30分～正午／**ところ** 白井宿  
／**内容** 地元自治会、一般公募者、群馬パース福祉専門学校の学生、手作り甲冑教室受講者、地元の子もたちが、戦国武将などの衣装を身にまとい、白井宿を練り歩きます／**問い合わせ先** 子持総合支所経済建設課(☎②1211)

**<六斎市>時間** 午前9時～午後3時／**ところ** 白井宿／**内容** 農産物、特産品などの販売／**問い合わせ先** 市子持商工会(☎③8845)

**<彌酔の句会>参加受付時間** 午前9時～9時30分(投句は11時まで・先着150人に句会入場券を配布します)／**詠草集配布時間** 午後0時30分／**表彰式** 午後1時15分～午後3時／**ところ** 子持老人福祉センター／**問い合わせ先** 生涯学習課(☎②2500)



昨年の武者行列



黒井峯遺跡に咲く菜の花

絶景や歴史をたずねる「春の施設めぐり」／4月24日(金)

## 説明を聞きながらの白井宿散策など 定員30人、申し込みは4月15日まで

市の施設などを見学し、市政への理解を深めてもらうため「春の施設めぐり」を次のとおり開催します。今回は、上三原田の歌舞伎舞台や八重桜の咲き誇る白井宿を地元観光ガイドの会などの人の説明を聞きながら散策。また、春らん漫の子持、赤城地区の絶景スポットなども巡ります。

**とき** 4月24日(金)午前9時  
集合(午後4時帰着予定・雨天決行)／**集合場所** 市役所本庁舎(応募状況により各総合支所)／**交通手段** 市マイクロバス／**見学場所** 市美術館、

広域環境クリーンセンター、  
黒井峯遺跡(菜の花鑑賞)、白井宿散策(八重桜鑑賞)、ポケットパーク(赤城地区)、ルンズ・ファームぶどう園、上三原田の歌舞伎舞台※雨天の場合

合は一部コースを変更します。  
／**定員** 30人(超えた場合は抽せん)／**参加料** 無料／**持参するもの** 昼食／**申込方法** 電話で広報情報課(☎②2320)へ／**申込期限** 4月15日(水)

### 「しぶかわ魅力紹介塾」

## わがまちの魅力の紹介術を学びます

塾生を募集／応募期限4月15日／電話かファックスで

市観光協会では、平成22年度に本市で開催される「地域紹介・観光ボランティアガイド全国大会」(\*)に向け、「しぶかわ魅力紹介塾」を開講します。この講座は、皆さんが、どこでも、わがまちを紹介できるよう、観光資源の知識や話し方について学ぶものです。また、希望者には、観光ボランティアガイドとなるための研修を行い、修了後にガイド団体に加入することもできます。

**とき** 4月～平成22年3月の平日夜間または土・日曜日、祝日の昼間(年間約10回)／**内容** 観光資源の知識習得、講義(話し方・接遇)、希望者を対象としたガイド研修と救急救命講習など／**参加料** 無料(1日研修に係る昼食代は別途負担)／**応募方法** 電話またはファックスで氏名、住所、電話番号を市観光協会事務局(観光課内・☎②2873・FAX②2132)へ／**募集期限** 4月15日(水)

(※)観光ボランティアガイド活動の定着化、円滑な推進、さらに活動の活発な展開を目的に毎年開催されています。全国のボランティアガイドやガイド活動に興味がある人などが集い、事例発表や意見交換、観光ガイドの現地視察が行われます。本市では現在、5団体がボランティアガイドとして活動しています。市では、「市民による地域紹介」に関心をもってもらえるよう大会を誘致し、本市での開催が決定しました。

# 春の観光



小野上温泉太鼓で祭りを盛り上げます

## 小野上温泉まつり／4月29日(祝)

### 午後6時まで温泉センター無料開放 阿倍里葎子さんの歌謡ショー

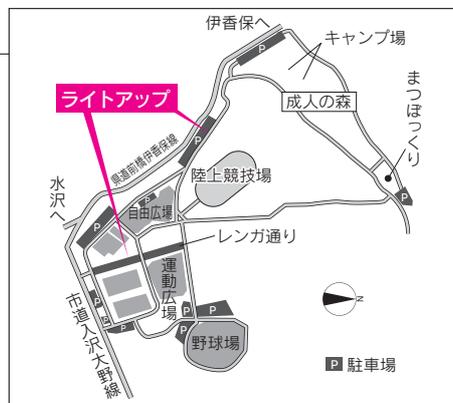
とき 4月29日(祝) 午前9時55分～午後4時／ところ 小野上温泉センター駐車場ほか／内容 郷土芸能公演、山車の巡行、歌謡ショー、カラオケのど自慢大会、お楽しみ抽せん会、特産物・軽食販売、フリーマーケットほか／問い合わせ先 小野上総合支所経済建設課(☎592111)

## 総合公園桜まつり／4月4日(土)～26日(日)

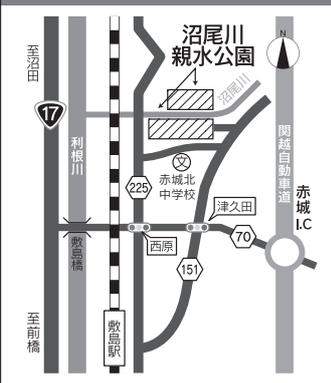
### ライトアップされた夜桜が 皆さんを魅了します

総合公園では、桜の開花時期に合わせて、ちやうちんやスポットライトなどで桜のライトアップを行います。

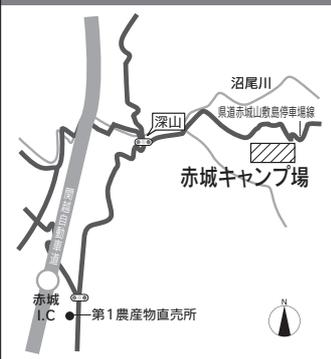
時間 午後6時～10時  
ところ 別図のとおり  
問い合わせ先 都市計画課(☎22073)または総合公園管理事務所(☎240535)



## 沼尾川親水公園キャンプ場案内図



## 赤城キャンプ場案内図



## 新緑に合わせ臨時営業／4月29日(祝)～5月6日(祝)

### 「赤城」と「沼尾川親水公園」キャンプ場 受付は4月6日午前10時から

赤城キャンプ場と沼尾川親水公園キャンプ場では、4月29日(祝)から5月6日(祝)まで臨時営業します。なお、赤城キャンプ場は、午前9時から午後5時までの営業となりますので、宿泊はできません。

**利用方法** 事前に電話で申し込みください／**キャンプ場入場料** ▷中学生以上=200円 ▷小学生=100円 ▷幼児=無料※沼尾川親水公園キャンプ場の施設使用料は別表1のとおり。／**申込先** 別表2のとおり／**申込開始日** 4月6日(月)午前10時

#### (別表1) 沼尾川親水公園キャンプ場使用料金

バンガロー	5棟(大人4人用8畳)	1日(泊)	1棟	3,150円
つりぼり池	1カ所	1日	—	3,150円
温水シャワー	2カ所	3分	—	100円

※禁止事項 キャンプファイヤー、花火、ペットの持ち込み。

#### (別表2) キャンプ場申込先

	4月28日(火)まで	4月29日(祝)～5月6日(祝)
赤城キャンプ場	赤城総合支所 経済建設課 ☎56-9250	赤城キャンプ場 管理棟 ☎090-4066-6561
沼尾川親水公園 キャンプ場	赤城総合支所 経済建設課 ☎56-9216	沼尾川親水公園 キャンプ場管理棟 ☎56-3531

## 市民環境大学で環境保全のリーダーを養成

このシリーズでは、本市の環境に関する計画や実施状況、環境調査結果などをお知らせします。1回目は、市民環境大学を紹介します。受講者の皆さんが環境に対する意識を高め、地域でのリーダーシップを発揮してもらうことなどを目的に、合併前の旧渋川市で、平成14年度に開始し、以降毎年開催している環境講座です。今までに延べ400人以上が受講しています。



自らの考えを発表する受講者

### 講座のテーマは「新たな環境施策」

市では、平成20年度最後となる市民環境大学を2月8日、市役所本庁舎大会議室で開催しました。

20年度は、「市環境基本計画」を策定した年度でした。このため、本計画に新たに位置付けられる施策「新エネルギー（太陽光発電などの石油代替エネルギー）」などの先進事例を学ぶため、「新たな環境施策」をテーマとして、講義とワークショップを行いました。受講者は、講義を踏まえて、どのような新エネルギーが実

## 守り育て未来につなぐ 私たちの環境 1

現可能かなどについて自ら考え、全5回の講座の中で、それぞれ発表を行いました。

### 新たに10人のエコ・リーダーを認定

市民環境大学では、この5回の講座に4回以上出席するなど、一定の条件を満たした受講者を「渋川市エコ・リーダー」として認定しています。20年度も、講座終了後、該当者へ市長から認定証が授与されました。

なお、今年度新たに認定されたエコ・リーダーは10人です。これにより、活躍しているエコ・リーダーは総勢146人となりました。エコ・リーダーは、環境市民として地域の環境保全の先導役となり活躍しています。現在、エコ・リーダーを中心に行っている活動には、「環境かけいぼ」の普及促進や、「湧水調査」、「小野池清掃」などがあります。

**平成20年度新規エコ・リーダー認定者**（敬称略・順不同）  
青木甲治（北牧）、伊花明美（赤城町宮田）、大谷和一（中村）、狩

野誠（赤城町三原田）、齋藤廣昭（有馬）、田中一（南牧）、寺島秀子（金井）、南雲信雄（赤城町溝呂木）、松橋三枝子（八木原）、森本信幸（行幸田）

### エコ・リーダーズマスター制度

エコ・リーダーが、「エコ・リーダーズセミナー」に出席するなど、一定の条件を満たすと、段階に応じてシニア（上級）、アドバイザー（特上級）、最終段階として、マスター（最上級）の称号が与えられます。

平成20年度には、制度導入後、初めてマスター（最上級）に認定された人もいることから、今後は、より積極的な環境保全活動が期待されます。

マスター認定者 5人  
アドバイザー認定者 3人  
シニア認定者 6人

※平成21年度に開催する講座についての詳細は、後日、「広報しぶかわ」などでお知らせします。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

（環境課）

## 中心市街地

# まちづくりかわら版

第6回

「しぶかわの中心市街地を考えるまちづくりシンポジウム」を2月15日、中央公民館で開催しました。これは、中心市街地と周辺地域とのつながりや地域資源を生かしたまちづくりの重要性について、多くの人に理解をしてもらうために開催したもので、講演会とパネルディスカッションの2部構成で行いました。



## シンポジウムで中心市街地のあり方を探る

「市民参加によるまちづくりの実践」と題した講演会では、講師の窪田さん(東京大学都市工学科准教授)が、「快適な空間で暮らすためには、市民自らがまちづくりについて考え、行動することが大切」と他市の事例も紹介しながら話しました。

講演後のパネルディスカッションには、窪田さんのほか、本市の「中心市街地活性化プ

ランワーキンググループ」代表の儘田さん、「まちなかトライアルイベント」実行委員会長の小松さん、吉原副市長の4人が登壇。「多彩な魅力をもつ周辺地域と都市機能が集積された中心市街地との連携が重要で、両方の地域に視点をおきながらまちづくりを進めていくことが大切」といったことなどが議論されました。(商工振興課)

## 隔月連載

## 隔月連載

### 「ご存じですか?」戸籍と住民票

#### ① 第1話

戸籍と住民票、どちらも家族の名前や地番などが書いてあります。このため、この2つの写しは証明書としてよく使われます。そこで、今回は住民票の基にもなる戸籍について、その役割や記載内容を紹介します。

#### <戸籍ってなに?>

戸籍は、出生や死亡、親子関係などの「身分事項」を記録し、証明するものです。戸籍には先頭に地番が書いてあります。これを

「本籍」といい、戸籍のある場所を表しています。これが住所の地番と表示内容が似ている場合が多いので、証明書を取るときに「本籍」と「住所」を混同してしまう原因となります。本籍は、住んでいる場所や土地の所有者などとは関係なく、土地の地番があるところならどこにでも置くことができます。戸籍の管理は、本籍を置いている市区町村が行っているため、戸籍の証明書は本籍のある市区

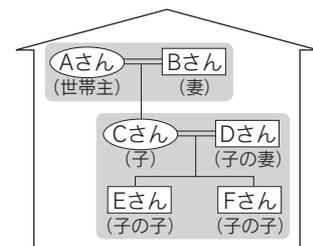
## 戸籍は、出生の状況から身分を記録

町村でないと発行することができないのです。

戸籍の一番最初に出てくる人を「筆頭者」と呼び、戸籍にはその配偶者と子どもだけが記載されます。結婚すると親の戸籍からぬけて夫婦で新しい戸籍を作ることになります。住んでいる家と同じでも戸籍が2つ、3つということもあります(図のとおり)。この「筆頭者」も住民票の「世帯主」と間違えやすい

ですが、筆頭者は死亡しても変わらないので、戸籍の証明書を取るときは注意が必要です。

(市民課)



( )は住民票上の続柄  
○は戸籍の筆頭者  
網掛けは同一戸籍であることを表している。

渋川西小学校で「6年生を送る会」

「良い思い出」になるようにと児童や教員が歌などの贈り物



渋川西小学校で3月3日に行われた「6年生を送る会」。もうすぐ卒業する6年生55人に、1年生は手作りした感謝のメダルを渡し、2～5年生と教員は歌をプレゼント。その後6年生がお礼の歌を披露し、最後は全員で「ありがとう・さようなら」を合唱しました。6年生にとっては、小学校での思い出がまた一つ増えたようでした。

アーチの中を退場する6年生(左)  
お世話になった先輩に歌のプレゼント(右上)  
お礼の歌(右下)

毎週木曜日開催の「高齢者脳トレーニング教室」

簡単な「読み書き」を交えて脳の活性化を図ります

高齢者の認知症予防と交流の場として、昨年10月から毎週木曜日に子持社会体育館で開催している「高齢者脳トレーニング教室」。教材を使って30分間の学習を行います。3月5日の教室では、参加者は脳を活性化させるための簡単な「読み書き」「計算」をボランティアの学習サポーターと一緒に楽しく学習していました。



交流を図りながら楽しく行っています

## 小野上地区で節約わざを生かした「家庭料理教室」 いつもは捨ててしまう部分の食材を使ってもう一品！



小野上公民館では、成人学級の事業の一つである「家庭料理教室」を3月6日に小野上保健センターで開催しました。講師には、地元の料理名人を招き、材料を無駄にしない節約わざを取り入れた料理など5品を作りました。参加した地元の主婦ら12人は、家族の喜ぶ顔を思い浮かべながら新メニューの家庭料理を学びました。

講師の指導を受けながら楽しく調理(左)手際よく調理する参加者(右上)きれいに盛り付けられた5品の料理(右下)

## 伊香保で訪日外国人受入接遇研修会 外国人を迎える「もてなしの心」の極意を学ぶ

東京の根津で「下町の外国人宿」として有名な旅館を運営している澤功さわいさおさんが、外国人のもてなしの極意を披露。これは3月13日、伊香保会館で観光庁と市との共催で開催された訪日外国人受入接遇研修会です。研修会には、市内外で旅館業に携わっている人や市内の観光ガイドの会などで活動している人ら63人が集まり、澤さんの話に熱心に耳を傾けていました。



資料を片手に澤さんの話に聞き入る参加者と講師を務めた澤さん(左上)

お知らせ

徳富蘆花追悼お茶会

徳富蘆花記念文学館

☎22237

18日の徳富蘆花の月命日に、蘆花をしのんでお茶会を開催します。

とき 4月18日(土)午前10時～午後3時

ところ 徳富蘆花記念文学館  
内容 静翠会の皆さんによる

お茶会(和菓子付き)

参加料 500円

参加方法 当日会場へ

おすすめします

「中退共制度」

商工振興課

☎22596

中退共制度(中小企業退職金共済制度)は、中小企業の相互共済と国の援助で、退職金制度を確立することを目的とした制度です。

市では、加入促進を図るため、中退共制度に加入した事業所に対し、掛金の2割を1年間補助します。

特色 ①国の制度なので安全・確実・有利 ②適格退職

年金制度からの移行先の一つである ③掛金を納めるだけで企業の実態にあった退職金制度を手軽にもてる ④掛金の一部を国が助成 ⑤掛金は税法上、損金または必要経費として全額非課税 ⑥過去の勤務期間通算や企業間を転職した場合などの通算が可能

掛金の種類 月額5,000円～3万円の16種類。短時間労働者(一週間の所定労働時間が通常の従業員より短い従業員)は、2,000円～4,000円の掛金で加入できます

申込方法 所定の申込書に記入、押印のうえ、最寄りの商工会または金融機関へ

問い合わせ先 勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部相談コーナー(☎03-3436-4351)

生垣設置者に補助金

都市計画課

☎22073

市では、生垣の設置者に補助金を交付します。

対象 個人が住宅用建物の敷地内に植える生垣の樹木購入費(市の補償などを受けているものは除く)

補助額 生垣1株当たり2,000円以内(上限5万円)

主な設置基準 ①道路と生垣の間に塀などを設けない

②幅員4米以上の道路に面した場所に設置する場合は、道路境界線から50センチ以上離す

③幅員4センチ未満の道路に面した場所に設置する場合は、原則として道路の中心線から2.5米以上離す

④生垣の延長は5米以上で、植える樹木の高さはおよそ60センチ以上

⑤植える樹木の本数は、原則として1株内に3本以上

竹工芸展

文化財保護課

☎2102

会期中に、北橋竹親会の皆さんによるスーパードンぼ作りの実演もあります。

とき 4月16日(木)～20日(月)午前9時～午後5時

ところ 中央公民館1階展示ホール

入場料 無料

〈スーパードンぼ作り実演〉

とき 4月18日(土)午前9時

ところ 中央公民館

「市内日帰り温泉」

市では、皆さんの健康増進のため、市内日帰り温泉の市民特別無料招待券を進呈します。

この券は、「広報しぶかわ」本号と一緒に配布したチラシに印刷されています。ご利用ください。



▲チラシのこの部分が招待券です

市民特別 無料招待券を配布

観光課

☎22873

【有効期限 6月30日(火)】

利用できる施設はチラシに掲載されています。

なお、チラシが届かない場合は、観光課へ相談してください。

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155    □ 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111    □ 北橋総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211

農作業労賃標準額			
作業名	単位	標準額	
農作業全般臨時雇用賃金 (労働時間8時間)	1日当たり	5,500円～1万円	
代かき (整地作業は別途)	10a当たり	6,000円～8,000円	
畦畔塗り	1m当たり	40円～60円	
機械田植え(植え付けのみ)	10a当たり	7,000円～8,000円	
育苗代	1箱当たり	650円 中苗(芽出しは347円)	
刈り取り	10a当たり	水稲・麦	1万6,800円
		大豆	1万3,000円～1万4,000円
乾燥・調整	60kg当たり	水稲	800円
		麦	1,500円
もみすり(水稲)		800円	
麦まき一式(種子、肥料代別)		1万5,000円	
ロータリー(耕うん1回)		6,500円	
プラウ(すき耕)		7,500円	
桑抜根	10a当たり	抜根のみ	3万5,000円
		抜根処理する場合	18万5,000円
サブソイラー(クロスかけ)		7,000円	
遊休農地管理 (年3回:耕うん・草刈りなど)		2万2,000円	
運搬費 (軽トラック:もみ・玄米)	1回	2,000円	

**企画展示会**  
**道訓前遺跡出土品展**

北橋歴史資料館 ☎4094  
北橋地区にある縄文時代中期ごろの集落跡「道訓前遺跡」から出土した土器や石器を展示公開します。

この遺跡の出土品は、平成19年に165点が国の重要文化財に、3、116点が県の重要文化財に指定されました。

とき 4月18日(土)～6月14日(日)午前9時～午後5時(月曜日・祝日の翌日は休館)

ところ 北橋歴史資料館企画

**展示室**  
入館料 ▼大人 200円  
▼高校・大学生 100円  
▼中学生以下 無料

**平成21年度 農作業労賃標準額**

農業委員会 ☎22920  
農業委員会では、本年度農作業労賃標準額を別表のとおり定めました。

これは、あくまでも作業労賃の目安となる額で、ほ場条件、作業の難易度などで異なります。それらを勘案して当事者間で決めてください。

この標準小作料は、賃貸借当事者間の小作料契約の目安として定めているもので、金額は、生産費や農産物の価格などを基に算定しています。

なお、当事者間での小作料が3割を超える場合には、減額の勧告をする制度があります。

**標準小作料(10アール当たり)**

▼田 8,000円  
▼畑 5,000円



**標準小作料を定めました**

農業委員会 ☎22920  
農業委員会では、市町村合併前の旧市町村ごとに設定されていた標準小作料について、小作料協議会で検討した結果、4月1日から、田、畑ともに全地区統一の料金に定めました。

**総合公園キャンプ場などが利用しやすくなりました**

総合公園管理事務所(総合公園体育館内) ☎240535

4月1日から、総合公園のバーベキュー場・キャンプ場使用料の減免・免除申請が、今までの公共施設管理公社(市民会館内)に加えて、総合公園管理事務所でもできるようになりました。

なお、通常の使用申請や支払精算は、今まで同様、総合公園管理事務所をお願いします。

**受付時間** 午前8時30分～午後5時(火曜日、祝日の翌日、12月29日～1月3日を除く)



**福祉**

**渋川老人福祉センター  
からのお知らせ**

渋川老人福祉センター

☎22-1765

〈ふれあい浴場〉

とき 4月26日(日)

内容 渋川老人福祉センター  
内浴場の無料開放(市民のみ)

〈無料巡回バスの運行〉

とき 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅  
発、9時50分スカイテルメ渋  
川、10時15分渋川老人福祉セ  
ンター着。帰りは午後2時セ

**しぶかわ彩発見モニターバスツアー  
～今回から県観光国際協会と共催～**

観光課 (☎222873)

市観光協会による「湯ったり巡るしぶかわ彩発見モニターバスツアー」が、今年度から、県内外からの参加者をより多く募るため、(財)県観光国際協会との共催となります。このため、申込方法や集合場所などが変更になります。

とき 4月24日(金)午前10時

※午後5時帰着予定。

集合場所 エクセルイン渋川(ジェイアール JR 渋川駅前・駐車場完備)

コース 白井宿散策(八重桜見物)、子持ちちご園(イチゴ食べ放題)、グリーン牧場(榛名雲海桜見物・昼食)、ハラミュージアムアーク、水沢観音、伊香保温泉入浴、石段街散策

定員 40人(先着順)

※参加者が15人に満たない場合は、中止になります。

参加料 1人5,980円(施設利用料、昼食代など)

※決定後、代表者あてに通知します。指定の口座に参加料を振り込んでください(振込手数料は参加者負担)。

持参するもの 入浴用タオル

申込・問い合わせ先 電話、はがき、ファックスまたはEメールで参加者全員の氏名、住所、年齢、性別、電話番号を県観光国際協会(〒371-0026・前橋市大手町2-1-1・☎027-243-7273・FAX027-243-7275・✉gtia@gtia.jp)へ

申込期限 4月17日(金)



センター発  
〈健康相談〉

とき 4月23日(木)午後1時30分

ところ 渋川老人福祉センター

医師 塚越秀男さん(渋川/御蔭)

〈5月の休館日〉

7日(木)～9日(土)、11日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)

**4月から福祉ハイヤー  
料金助成対象者を拡大**

社会福祉課

☎222115  
FAX22327

市では、障害者の社会活動を支援するため、ハイヤー料金の一部を申請により助成しています。4月から対象者を

拡大して、新たに身体障害者手帳2級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級に該当する人にも助成します。助成対象者 次の要件を満たす人 ①本市に住所がある18歳以上の人 ②身体障害者手帳1級、2級、療育手帳Aまたは精神障害者保健福祉手帳1級に該当する人 ③自動車税および軽自動車税の減免を受けていない人

助成方法 ハイヤーの基本料金分の利用券(年間36枚・1カ月3枚を限度)を交付します

申請方法 印鑑、障害者手帳

**図書館**

**子ども映画会**

市立図書館

とき 4月11日(土)午後2時

ところ 2階視聴覚室

内容 「きずだらけのりんご」  
「楽しいムーミン一家おぼけ島へようこそ」

入場料 無料

(身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳)を持参し、社会福祉課障害福祉グループまたは各総合支所市民福祉課へ

- 伊香保総合支所 ☎72-3155   □ 赤城総合支所 ☎56-2211  
 □ 小野上総合支所 ☎59-2111   □ 北橋総合支所 ☎52-2111  
 □ 子持総合支所 ☎24-1211

**萌えの子おはなし会**

市立図書館 ☎20644  
 とき 4月4日(土)、18日(土)午後2時  
 ところ 1階こども文庫  
 内容 絵本や紙芝居の読み聞かせで、楽しい時間を過ごします  
 入場料 無料

**映画鑑賞会**

市立図書館 ☎20644  
 とき 4月19日(日)午後2時  
 ところ 2階視聴覚室  
 内容 「ブレイキング・ゴツプス」(監督・エリック・カニエル)主演・コルム・フィオール/2006年・カナ

**図書館ボランティア募集**

市立図書館 ☎20644

市立図書館では、渋川保健センターで行われる6カ月児健診時に、絵本の読み聞かせなどをしてくれる図書館ボランティアを募集しています。

とき 毎月第2木曜日、第4水曜日午前8時50分～10時(参加は年間3回程度)

ところ 渋川保健センター

対象者 高校生以上の人

募集人数 10人

申込方法 電話か直接市立図書館へ

申込期間 随時

**スポーツ**

夕映画)  
 入場料 無料

**市民ゴルフ教室**

体育課 ☎22104  
 とき・ところ ▽4月17日(金)、20日(月)、5月1日(金)午前10時30分～午後0時30分  
 ▽5月7日(木)、14日(木)午前10時30分～午後4時  
 ▽市民ゴルフ場(計5回)  
 講師 上原忍さん(スポーツブラザ渋川)  
 対象者 市内在住・在勤のゴルフ愛好者  
 定員 20人(先着順)  
 参加料 7,500円(プレー費など)

**市民水中健康づくり教室**

持参するもの ゴルフクラブ、ゴルフシューズ  
 申込方法 電話で体育課へ  
 申込開始日 4月6日(月)午前9時  
 体育課 ☎22104  
 とき 4月24日(金)～5月29日(金)の毎週金曜日午前10時～正午(5月1日(金)を除く・計5回)  
 ところ スカイテルメ渋川  
 対象者 市内在住・在勤の人  
 定員 15人(先着順)  
 参加料 500円(その他に毎回入館料の半額がかかります)  
 申込方法 電話で体育課へ  
 申込開始日 4月7日(火)午前9時

**「渋川いきいき健康スポーツクラブ」教室**

体育課 ☎22104  
 市民健康づくりローラーズ  
 ケート教室)  
 とき 4月4日(土)～18日(土)の毎週土曜日午前9時～正午、4月7日(火)～21日(火)の毎週火曜日午後6時～8時(計6回・土曜日または火曜日のみ

**市民家庭スポーツの日**

の参加可)  
 ところ コマツスポーツクラブローラーリンク(石原)  
 内容 ローラースケートの基本技術を身に付けて、健康づくり、体力づくりを目指します  
 対象者 市内在住の人  
 定員 小学生クラス、中学・高校生クラス、成年・中高年クラスの各クラス別に若干人  
 参加料 500円(保険料)  
 持参するもの 運動のできる服装、タオル  
 ※用具は無料で貸し出します。申し込み時に靴のサイズを連絡してください  
 申込・問い合わせ先 渋川いきいき健康スポーツクラブ(☎240120)  
 体育課 ☎22104  
 毎月第2日曜日は、市民家庭スポーツの日です。気軽にスポーツが楽しめるよう体育指導委員が、利用者の要望により指導します。  
 とき 4月12日(日)午前10時～午後4時  
 ところ 総合公園体育館

**公民館**

**気と生活習慣**

**渋川東部公民館 ☎4321**  
 とき 4月23日(木)～5月7日(木)の毎週木曜日午後1時30分～2時30分(計3回)  
 ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)  
**内容** 自分の生活習慣が体調の変化に影響していることを学び、気功で体調を整える教室  
**講師** 内田伸一さん(吉岡町) 定員 16人(先着順)  
**参加料** 無料  
**持参するもの** 筆記用具、運動のできる服装  
**申込方法** 電話か窓口へ  
**申込開始日** 4月13日(月)午前8時30分  
**端午の節句「柏餅作り」**  
**渋川東部公民館 ☎4321**  
 とき 4月27日(月)午前10時～午後0時30分  
 ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)  
**内容** 節句を祝う、カシワの葉で包んだ柏餅(かしわもち)を手作りします

**す**  
**講師** 押江薫さん(渋川/坂下町)  
**定員** 16人(先着順)  
**参加料** 600円(材料費)  
**持参するもの** エプロン、三角きん、ふきん  
**申込方法** 電話か窓口へ(参加料は4月23日(木)までに窓口へ)  
**申込開始日** 4月15日(水)午前8時30分

**春の寄せ植え**

**渋川東部公民館 ☎4321**  
 とき 4月28日(火)午前10時～正午  
 ところ 渋川東部公民館(中央公民館内)  
**内容** ミニバラ(生花)を使用した、かわいい寄せ植えを作ります  
**講師** 荒牧真理さん(富士見村) 定員 16人(先着順)  
**対象者** 20歳以上の女性  
**参加料** 1,500円(材料費)  
**持参するもの** エプロン、持ち帰り用の袋  
**申込方法** 電話か窓口へ(参加料は4月24日(金)までに窓口へ)

**申込開始日** 4月16日(木)午前8時30分

**古典文学教室**

**子持公民館 ☎7780**  
 とき 5月13日(水)、27日(水)、6月10日(水)、24日(水)、7月8日(水)午後2時～4時(計5回)  
 ところ 子持公民館  
**内容** 枕草子、奥の細道など、毎回作品を変えて古典を学びます  
**講師** 内田民之さん(前橋市) 対象者 20歳以上の人  
**定員** 35人(超えた場合は抽せん)  
**参加料** 無料  
**持参するもの** 筆記用具  
**申込方法** 電話か窓口へ  
**申込期限** 4月24日(金)  
**絵本のようなペイント小箱づくり**  
**渋川公民館 ☎20999**  
 とき 4月26日(日)午前9時30分～正午  
 ところ 渋川公民館(第二庁舎)  
**内容** 粘土や絵の具を使い、絵本のような雰囲気の小箱を作ります



- 伊香保総合支所 ☎72-3155 □赤城総合支所 ☎56-2211  
 □小野上総合支所 ☎59-2111 □北橋総合支所 ☎52-2111  
 □子持総合支所 ☎24-1211

**創作・こいのぼり**

洪川公民館 ☎20999  
 とき 4月20日(月)午前9時30分〜正午  
 ところ 洪川公民館(第二庁舎)  
 内容 樹脂粘土を使い、節句の置物(台付)を作ります  
 講師 奥泉幸子さん(前橋市)



かわいらしく飾られた小箱

講師 平石春江さん(洪川/南町)  
 対象者 5歳〜小学生(3年生以下の子どもは保護者同伴)  
 定員 20人(先着順)  
 参加料 300円(材料費)  
 持参するもの 筆記用具  
 申込方法 電話か窓口へ(参加料は4月22日(水)までに窓口へ)  
 申込開始日 4月9日(木)午前8時30分

定員 16人(先着順)  
 参加料 800円(材料費)  
 持参するもの エプロン、筆記用具  
 申込方法 電話か窓口へ(参加料は4月16日(木)までに窓口へ)  
 申込開始日 4月7日(火)午前8時30分

**野外撮影カメラ教室**

洪川公民館 ☎20999  
 とき 4月28日(火)午前7時30分出発(午後6時帰着予定)  
 集合場所 市役所第二庁舎西側駐車場  
 交通手段 市マイクロバス  
 内容 栃木県方面(那須高原、殺生ヶ原)に出向き、野外撮影を中心に実践でカメラを学びます  
 講師 小畑典章さん(洪川/坂下町)  
 定員 18人(先着順)  
 参加料 800円(施設入場料など)  
 ※昼食は自己負担。  
 持参するもの カメラ(一眼レフタイプ)、三脚  
 申込方法 電話か窓口へ(参加料は4月22日(水)までに窓口へ)  
 申込開始日 4月13日(月)午前

中央公民館 ☎4321  
 中央公民館では、児童室を無料で開放しています。家庭で子育て真っ最中の人、友達を誘って、遊びに来てください。  
**児童室を開放しています**  
 開放日 毎日午前9時〜午後4時  
 ※公民館事業や貸館で使用する場合および12月29日〜1月3日は除きます。  
 対象者 未就学児とその保護者  
 開放場所 3階児童室(冷暖房完備)  
 主な設備 テレビ、ビデオデッキ、トイレ、ベビーベッド(1台)  
 ※ビデオテープ、おもちゃなどは持参してください。  
 使用方法 使用前に公民館事務室に声をかけてください  
 ※保育士などはつきません。必ず保護者が付き添い、事故がないように使ってください。

8時30分  
 その他 当日撮影した写真の講習会を5月13日(水)午後6時30分から行います

8時30分

8時30分

**本紙で有料広告募集中**  
 市内約3万1,000世帯に配布されます

規格・掲載料(1回) ▷ A区画(縦4.9cm×横8.7cm) = 1万5,000円  
 ▷ B区画(縦4.9cm×横17.7cm) = 3万円

掲載期間 広報紙の各号1回(複数回の掲載可)  
 問い合わせ先 広報情報課(☎22320)

わくわく子持塾  
受講生を募集します

子持公民館 ☎22-7780

子持公民館では、今年度(5月～7月)開講分の「わくわく子持塾」受講生を募集します。

「わくわく子持塾」は、講師と受講生が協力して講座を運営していく自主企画自主運営の生涯学習講座です。講師陣は、職場や趣味で培った技術や知識を地域に還元しようと、自ら「教えたい」と集まった人たちです。

講師には教える楽しさを、受講生には学ぶときめきを提供する「わくわく子持塾」ときには受講生として、またときには講師として参加し、あなたの生涯学習を高めてみませんか。

講座内容など 別表のとおり  
参加料 別表の自己負担額のほかに一人(1組)1講座1,000円

申込方法 希望講座名、氏名、住所、電話番号、子持地区の人は地区名を電話、ファックス、Eメールまたは直接子持公民館(☎22-8204・☎tomochi-k@city.shibukawa.)

No	講座名	と き	内 容	対象者 (自己負担金)	定員
1	楽しいフラダンス3	5月13日～7月8日の第2・4水曜日 午後6時～7時	初心者でも楽しく踊れます	女性・子ども (2,000円)	15人
2	地域づくりと人づくり	5月～平成22年3月の奇数月第2水曜日 午後7時～9時	環境づくりや地域の伝統行事などの先導役になる人材づくり	成人	10人
3	楽しい箏の教室	5月16日～7月18日の第1・3土曜日 午前10時～正午	「さくらさくら」を弾いてみよう。箏がない人には貸します	幼児～成人	10人
4	子ども水墨画教室1	5月17日、6月7日、7月5日の日曜日 午前10時～正午	墨の濃淡を使って水墨画を楽しみます	5歳～中学生 (3,000円)	20人
5	楽しい手あみの集い	5月18日～7月20日の毎週月曜日 午後1時30分～4時30分	自分で着てみたい作品を楽しみながら作ります(毛糸持参可)	成人 (2,000円位)	20人
6	新舞踊	5月18日、6月1日、15日、29日、7月13日、27日の月曜日 午後1時30分～3時30分	「南国土佐を後にして」の曲に合わせ扇子を使って楽しく踊ります	幼稚園児～成人 (2,500円位)	15人
7	水中健康づくり	5月18日～7月6日の毎週月曜日 午前10時30分～正午	水中運動の楽しさや気持ち良さを体感しましょう	中高年 (1回200円)	20人
8	手作りパン教室①	5月19日(火) 午前10時～午後0時30分	国産小麦粉を使って、おいしいパン作り	成人 (500円)	8人
9	キッズダンス	5月20日～6月10日の毎週水曜日 午後4時～5時	基本のステップを練習し、柔軟な体づくりと、ヒップホップダンスを習います	3歳～小学1年生	30人
10	白井城の歴史を知ろう	5月22日～6月19日の毎週金曜日 午後1時30分～3時	白井村と白井城の歴史	成人	15人
11	はじめてのキーボード教室	5月22日～7月23日の毎週金曜日(5月29日、6月26日を除く) 午後1時～3時	キーボードの使い方、音譜の読み方を覚え、簡単な合奏をしよう。楽器がない人には貸します	成人	8人
12	郷土の歌を唄いましょう	5月23日～6月20日の毎週土曜日 午後1時30分～3時	地域の歌を唄いましょう	成人	10人
13	大正琴で渋川市の歌「力合わせて」	5月23日～10月24日の第2・4土曜日(8月22日を除く) 午後1時30分～3時30分	市の歌の歌詞を理解して、素晴らしい時代、文化の気風を表現できる演奏を目指します	成人	15人
14	かな書道	5月27日～6月24日の毎週水曜日 午前10時～11時30分	美しいかな文字を習いましょう	成人	10人
15	YOGA つながり①	6月1日～7月6日の毎週月曜日 午前10時～11時	体を動かし、そう快な気分ですっきりとした時間を体感します	成人	15人
16	YOGA つながり②	6月4日～7月9日の毎週木曜日 午後7時～8時	体を動かし、そう快な気分ですっきりとした時間を体感します	成人	15人
17	大正琴で童謡と最新演歌を楽しむ会	6月4日～10月15日の第1・3木曜日(8月20日を除く) 午前10時～正午	懐かしい日本各地の童謡を大正琴で演奏します	成人	15人
18	パーソナルイン1	6月5日～26日の毎週金曜日 午前10時～正午	自分の個性や顔立ちに合ったメイクを学びます	成人女性	10人
19	ファーストサイン教室	6月10日(金) 午前10時～正午	読み聞かせや手遊び歌で、楽しく親子でふれあいます	2歳までの子と保護者	8組

(別表)

わくわく子持塾講座(前期)一覧

- 伊香保総合支所 ☎72-3155    □ 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111    □ 北橋総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211

## 催眠(SF)商法に注意!

市消費生活センター(☎2325)

### 催眠商法の手口

空き店舗などを利用して臨時に設営した会場に人を集め、巧みな話術で日用品をただ同然で次々に配り、会場にいる人を興奮させて雰囲気盛り上げます。さらに、集めた人の競争意識をあおり、冷静な判断力を失わせ、買わなくては損だと思わせる催眠状態を作り出し、健康食品や家庭用電気治療器、羽毛ふとんなど、高額な商品を購入契約をさせる。このような商法が催眠(SF)商法です。

### 契約後の問題点

催眠商法は、消費者が雰囲気に酔ったような状態で、商品の購入契約をします。家に帰ってから後悔することになります。また、販売者の所在が不明となるなど購入後のサービス、返品の問題が多いことなどの問題点があげられます。

### 契約してしまったら

契約しても、契約後8日以内であれば、書面(はがきなど)による通知で契約解除ができます。また、8日間が経過しても、販売方法や勧誘に問題があれば、合意解除や取り消しができる場合もあります。被害に遭ったら一人で悩まず、早めに市消費生活センターに相談してください。

### 被害に遭わないために

会場に行くとなかなか抜け出せません。被害に遭わないためにも安易に会場に行かないことです。会場に行っても雰囲気にのみ込まれず、必要なければきっぱりと断りましょう。



地域づくりと人づくり(昨年)

gunma.jp) <  
**申込期限** 4月24日(金)  
**その他** 申込者が定員(別表参照)を超えた場合は抽せんを行い、結果は、後日連絡します。申込者が5人未満の講座は、中止となります。

29	28	27	26	25	24	23	22	21	20
手作りパン教室②	手作り甲冑教室	英語を学ぼう	ポップリ	レザークラフト	リラクゼーション	ジュニアダンス	ヒーリング ペーパーマッサージ	福祉文化を考える	尺八教室
7月10日(火) 午前10時～午後0時30分	7月11日(水)～8月22日(土)の第2・4土曜日、9月5日(土)～19日の土曜日	7月5日(土)～8月30日(土)の毎週日曜日(8月16日を除く) 午前10時～正午	7月5日(土)、8月2日(土)、9月6日(土)の日曜日 午前10時～11時30分	7月4日(土)、11日の土曜日 午後1時～3時	6月23日(火) 午後1時～2時30分	6月17日(土)～7月15日(土)の毎週水曜日 午後4時～5時	6月17日(土)30分～正午	6月12日(土)、26日(土)、7月10日(土)、24日(土)の金曜日 午後7時～9時	6月10日(土)～10月28日(土)の第2・4水曜日(9月23日を除く) 午後7時30分～9時
国産小麦粉を使ったおいしいパン作り	手作りの甲冑で、八重ざくら祭りの武者行列に参加しよう	英字新聞を読みながら英会話を学びます	身近な材料を使った香りづくり	牛皮を使ったコースター作り	自分でできるマタニティマッサージ	基本のステップを練習し、柔軟な体づくりにと、ヒップホップダンスを習います	シャンティチャイム(楽器)を聞きながらペーパーマッサージをします	地域に根ざした福祉文化事例をもとに意見交換と交流を行います	尺八の基本を学びます(尺八を持っていない人にはあつせんします・10,000円)
小学生～中学生(5000円)	成人(2万5,000円)	中学生以上	親子・成人(8000円位)	成人(7000円位)	妊娠中の人	小学生2年生～6年生	1歳までの子と保護者	成人	中学生以上
8人	10人	15人	16人	10人	10人	20人	10組	15人	10人

**催し**  
陸上自衛隊第12旅団  
「桜と武の祭典'09」

●とき 4月11日(土)午前8時  
～午後3時 ●ところ 相馬  
原飛行場地区(榛東村) ●内  
容 観閲式、訓練展示、高機  
動車の試乗、模擬店など  
●入場料 無料 ●問い合わせ  
先 第12旅団司令部広報室  
(☎542011)

**教室**  
ソフトエアロビクス  
体験教室

●とき・ところ ▽火曜教室  
4月21日(火)、28日(火)(市武道  
館) ▽木曜教室4月16日(木)、  
23日(木)(古巻公民館)時間はと  
もに午後8時～9時15分  
●内容 60歳からのエアロビ  
クス ●講師 尾関真美さん

(前橋市) ●持参するもの

運動のできる服装、上履き、  
バスタオル、タオル、飲み物  
●参加料 無料 ●申込方法  
当日直接会場へ ●問い合わせ  
先 市スポーツ協会エアロ  
ビクス愛好会大矢勝恵さん宅  
(☎237505)

**募集**  
NHK学園  
通信制高等学校生徒

●募集内容 ▽高等学校(普  
通科)⇨NHKの放送を利用  
して受講し、3年で高等学校  
卒業資格取得 ▽生涯学習通  
信講座⇨趣味から資格まで2  
00コース以上 ●募集期限  
4月20日(月)(生涯学習通信講  
座は通年随時受付) ●問い  
合わせ先 NHK学園(☎0  
42157213151)

**募集**  
シルバー人材センター  
会員入会説明会

●とき 4月15日(水)、5月15  
日(金)、6月15日(月)、7月15日  
(水)、8月17日(月)、9月15日(火)  
午後1時30分 ●ところ 子  
持総合支所2階会議室 ●対  
象者 市内在住で、健康で働  
く意欲がある60歳以上の人  
●持参するもの 筆記用具  
●申込・問い合わせ先 シル  
バー人材センター 渋川事務所  
(☎224688)

**募集**  
県営住宅の入居者

●入居資格 住宅に困ってい  
る人(収入制限や単身入居資格  
などの条件があります) ●募  
集内容 募集案内をご覧ください

**保険**  
労働保険の年度更新  
時期変更のお知らせ

今年度から労働保険の年度  
更新の申告・納付時期が変更  
になり、次のとおりとなります。  
●申告・納付期間 6月1日  
(月)～7月10日(金)※労働保険料  
等申告書は6月1日ごろ郵送  
します。 ●問い合わせ先  
群馬労働局労働保険徴収室(☎  
02712101500)また  
はハローワーク渋川(☎22  
2636)

さい ●募集案内配布場所  
県住宅供給公社、市建築住宅  
課など ●申込期限 4月15  
日(水) ●問い合わせ先 県住  
宅供給公社(☎0271210  
16634)

## 人間ドック検診費の助成

対象は  
**長寿医療制度**  
**国民健康保険** 加入者

### 受診前に申請が必要

市では、今年4月から、長寿医療制度(後期高齢者医療制度)加入者の人間ドック検診に対し、助成を行います。また、従来から行っている国民健康保険加入者の人間ドック検診に対する助成の受付を開始します。助成を受けるためには、どちらも事前の申請が必要です。申請方法などは次のとおりです。

なお、検診結果を特定保健指導などの健康管理業務に活用するため、助成を受けるには、「健診結果データ活用に関する同意書」(窓口にあります)の提出が必要になります。

#### 〈長寿医療制度加入者の人間ドック〉

**対象者・助成額など** 別表のとおり

**事前申請方法** 保険証、印鑑、後期高齢者健康診査受診票(※)を持参し、保険年金課または各総合支所市民福祉課へ

(※)受診票は、1月に実施した健診等の希望調査で後期高齢者健康診査の受診を希望した人に、5月中に送付します。届いていない人は持参不要です。

**助成方法** 次の手順により検診費を助成します

- ①人間ドック受診先で、検診費総額を支払ってください
- ②検診費の領収書、人間ドック検診結果、質問票(申請時に渡します)、振込先口座番号の分かるものを持参して、保険年金課または各総合支所市民福祉課へ
- ③後日、指定口座に助成金を振り込みます

#### 〈国民健康保険加入者の人間ドック〉

**対象者・助成額など** 別表のとおり

**事前申請方法** 保険証、印鑑、特定健康診査受診票・受診券(※)を持参し、保険年金課または各総合支所市民福祉課へ

(別表)	人間ドック検診費助成	
	長寿医療制度	国民健康保険
対象者	・長寿医療制度加入者で保険料を完納している人 ・後期高齢者健康診査を受診しない人	・国民健康保険加入者で保険税を完納している世帯の人 ・特定健康診査を受診しない人
助成の種類	日帰り人間ドック、1泊人間ドック、脳ドック(日帰り人間ドックとの併診) ※日本人間ドック学会の定めた検査項目の実施が助成要件となります。検査内容によっては助成の対象にならない場合がありますので、事前に医療機関に確認してください。	
助成額	検診費の3分の2以内(限度額1万6,000円)	検診費の3分の2以内(日帰り人間ドック:限度額2万5,000円、1泊人間ドックおよび脳ドック:限度額3万円)
助成対象受診期間	4月~平成22年2月	4月~平成22年3月
事前申請開始日	4月1日(水)	指定医療機関の受診者 5月1日(金) 指定医療機関以外の受診者 4月1日(水)

合支所市民福祉課へ

(※)受診券は、今年4月1日現在、国保に加入している人で、平成22年3月31日の年齢が40歳以上となる人に、5月~8月の間に送付します。届いていない人は不要です。

**助成方法** 次の手順により助成します

▷指定医療機関で受診の場合

人間ドック受診先で、検診費総額から助成額を除いた金額を支払ってください。市国民健康保険から、医療機関に助成金を支払います

▷指定医療機関以外で受診の場合

①人間ドック受診先で、検診費総額を支払ってください

②検診費の領収書、人間ドック検診結果、特定健康診査受診票・受診券または質問票(申請時に渡します)、振込先口座番号の分かるものを持参して、保険年金課または各総合支所市民福祉課へ

③後日、指定口座に助成金を振り込みます

詳しくは、保険年金課(☎22429)へ。



乳幼児の予防接種

市内の指定医療機関で

通年受けられます

三種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎

予防接種名	対象児	受け方	注意事項
三種混合 (ジフテリア 破傷風 百日せき)	生後3カ月～7歳6カ月 未満の乳幼児	◆1期初回 20日～56日の間隔をあけて3回	確実な免疫をつくるには、決められた間隔で接種することが大切です。万一、間隔があいてしまった場合や、すでに百日せきにかかった乳幼児は、かかりつけ医に相談してください。
		◆1期追加 1期初回の3回目を終了後12～18カ月後に1回	
麻しん風しん混合	◆1期 生後12カ月(1歳)～2歳未満までに1回	◆1期追加 1期初回の2回目を終了後、おおむね1年後	麻しんまたは風しんにかかったお子さんも接種できます。
	◆2期 5歳～7歳未満で、小学校に入学する日の1年前から前日までに1回 ※今年度は、平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの乳幼児が対象です。		
日本脳炎	生後6カ月～7歳6カ月 未満の乳幼児	◆1期初回 6日～28日の間隔をあけて2回	現在、国の勧告により、市では積極的な接種の勧奨を控えています。流行地へ渡航する場合などで、本人または保護者が特に希望する場合は、医師と相談のうえ接種することができます。
		◆1期追加 1期初回の2回目を終了後、おおむね1年後	

市では、渋川地区医師会の協力を得て、乳幼児予防接種(三種混合、麻しん風しん混合、日本脳炎)を指定医療機関で行っています。

年間を通して受けられますので、お子さんの体調が良いときに受けさせてください。

**指定医療機関** 別表1のとおり  
※医療機関によっては予約が必要ですので、事前に確認してください。

**対象児** 別表2のとおり  
**持参するもの** 予診票、母子健康手帳、保険証

**予診票の再交付** 以前に予診をして接種不可となった場合や、予診票を紛失した場合は、渋川保健センターで予診票を再交付します。母子健康手帳を持参してください。

**その他** BCG接種、ポリオ投与は渋川保健センターで行います。各予防接種の日程は、配布した平成21年度保健カレンダーをご覧ください。また、詳しくは実施前に「広報しぶかわ」でお知らせします。

詳しくは、渋川保健センター  
(☎13221)へ。

医療機関	所在地	電話番号	医療機関	所在地	電話番号	医療機関	所在地	電話番号
伊香保 クリニック	伊香保町 伊香保	72-4114	市国保 赤城北診療所	赤城町津久田	56-2034	駒寄こども 診療所	吉岡町	55-5252
原沢 医院		72-2503	井野整形外科 リハビリ内科		30-5255	竹内小児科		(予約専用) 30-5061
船曳 医院	中郷	53-2530	大井内科 クリニック★	吉岡町	30-5575	榛東さいとう 医院	榛東村	54-1055
斉藤 医院★		53-5558	大滝クリニック		30-5800	榛東わかば クリニック		20-5531
赤城開成 クリニック	赤城町三原田	20-6500	岡本内科 クリニック		20-5353	※★は麻しん風しん3期4期のみ実施。 ※このほかにも、県内の指定医療機関であれば接種できます。希望する場合は、渋川保健センターへ問い合わせてください。		
市国保 赤城南診療所	赤城町上三原田	56-2220	佐藤医院		54-2756			

麻しん風しん混合予防接種

**対象者は中学1年と**

**平成3年4月2日～4年4月1日生まれの人**

**予診票を4月に郵送します**

市では、中学1年生(3期)と平成3年4月2日～4年4月1日生まれの人(4期・高校3年生相当の人)を対象とした、麻しん風しん混合予防接種を、指定医療機関で実施します。

この予防接種は、乳幼児期に1回しか接種していない人を中

心に平成19年に麻しんが大流行したことを受け、更なる予防強化とまん延防止のため、接種を行うものです。

麻しんと風しんは、大学入学の際に予防接種歴の提出を求められることがあります。この機会に必ず接種を受けましょう。

**二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種2期  
予診票を小学6年生に  
郵送します**

**忘れずに、接種してください**

市では、小学6年生を対象とした、二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種2期を、指定医療機関で実施します。

予診票は、今月中に小学6年生のいる家庭へ郵送します。早

めに接種を受けましょう。なお、接種当日は、必ず保護者が同伴してください。

指定医療機関 別表1のとおり  
対象者 市内在住の11歳、12歳の児童

予診票は、今月中に各家庭へ郵送します。なるべく夏休み前までに接種を受けましょう。

指定医療機関 別表1のとおり  
実施期限 平成22年3月31日  
※実施期限を過ぎると有料になります。必ず期間内に接種してください。

持参するもの 予診票、母子健康手帳、保険証

その他 予診の結果、接種できなかった場合や、予診票を紛失した場合は、渋川保健センターで再交付します

詳しくは、渋川保健センター  
(☎251321)へ。

※小学6年生以外の対象年齢の児童で、接種を希望する場合は、渋川保健センターに連絡してください。

実施期限 平成22年3月31日  
持参するもの 予診票、母子健康手帳、保険証

その他 予診の結果、接種できなかった場合や、予診票を紛失した場合は、渋川保健センターで再交付します。

詳しくは、渋川保健センター  
(☎251321)へ。

医療機関	所在地	電話番号	医療機関	所在地	電話番号	医療機関	所在地	電話番号
阿部 医院	八木原	25-1211	渋川中央病院	石原	25-1711	とまるクリニック★	金井	26-7711
井口 医院	金井	25-1100	コオノ医院★	渋川(坂下町)	22-0171	中野 医院	渋川(坂下町)	22-1219
石北 医院	渋川(大崎)	22-1378	斎藤内科外科クリニック	金井	22-1678	奈良内科医院	渋川(東町)	25-1155
大谷内科クリニック	中村	20-1881	慶生 医院	渋川(辰巳町)	22-0210	本沢 医院	石原	23-6411
神山内科医院	渋川(坂下町)	22-2181	関口 病院		22-2378	めぐみこどもクリニック	行幸田	30-2022
川島内科クリニック	渋川(長塚町)	23-2001	塚越クリニック	渋川(御蔭)	60-7700	湯浅内科クリニック★	渋川(辰巳町)	20-1311

**市立渋川総合病院**  
☎22-4111

眼科外来診療 時間が変わります(4月1日から) 受付時間 水曜日:

(別表) わかば健康診査日程		
と き	と ころ	受付時間
4月30日(木)	渋川保健センター	午前9時30分～11時 午後1時30分～3時 午後5時30分～7時
5月26日(火)	赤城保健センター	午前9時30分～11時
	渋川保健センター	午後1時30分～3時
6月22日(月)	子持保健センター	午前9時30分～11時
	渋川保健センター	午後1時30分～3時 午後5時30分～7時
7月31日(金)	北橋保健センター	午前9時30分～11時
	渋川保健センター	午後1時30分～3時
8月25日(火)	渋川保健センター	午前9時30分～11時 午後1時30分～3時 午後5時30分～7時
9月30日(水)	赤城保健センター	午前9時30分～11時
	渋川保健センター	午後1時30分～3時
10月28日(水)	子持保健センター	午前9時30分～11時
	渋川保健センター	午後1時30分～3時
11月26日(木)	北橋保健センター	午前9時30分～11時
	渋川保健センター	午後1時30分～3時
12月10日(木)	渋川保健センター	午前9時30分～11時 午後1時30分～3時
平成22年 1月28日(木)	渋川保健センター	午前9時30分～11時
2月17日(水)		
3月19日(金)		

## わかば健康診査

対象は20歳～39歳です  
「受診票」が届いたら  
都合の良い日に受診を

健診は月1回で4月30日にスタートします

1月に行った「健康診査等調査」により、わかば健康診査の受診を希望した人に受診票を郵送します。都合の良い日程で受診してください。

なお、1月の調査以降に転入した人などで受診を希望する人は、渋川保健センターに連絡してください。

とき・ところ 別表のとおり

内容 身体計測(身長、体重、腹囲)、エイチディーエル 血液検査(中性脂肪、エルディーエル HDLコレステロール、LDLコレステロール)、内科診察

※このほか、医師の診察により、必要に応じて肝機能、血糖、貧血の検査を実施します。

対象者 市内在住で平成22年3月31日現在20歳～39歳の人(ただし、勤務先や病院などで受診する人、人間ドックを受ける人は除きます)

個人負担金 500円(生活保護世帯および市民税非課税世帯の人は無料になります。該当する人は、必ず事前に受診票を持参して、渋川保健センターまたは各総合支所市民福祉課へ申請してください)

持参するもの わかば健康診査受診票、個人負担金、健康手帳(持っている人)

詳しくは、渋川保健センター(☎⑤1321)へ。

## 4・5歳児の尿検査

## 採尿器の配布は4月13日～24日

市では、じん臓疾患の早期発見と適切な治療のため、幼児の尿検査を行います。該当する幼児には必ず受けさせてください。

対象者 幼稚園や保育所(園)に通っていない4・5歳児(平成15年4月2日から平成17年4月1日に生まれた幼児)

※市内の幼稚園・保育所(園)に通っている幼児

については、各園で同時期に実施します。

費用 無料

実施方法 4月13日(月)～24日(金)に渋川保健センターで採尿器を渡します。4月30日(木)または5月1日(金)午前10時までに同センターへ届けてください

詳しくは、渋川保健センター(☎⑤1321)へ。

時30分 水曜日：午前8時30分～11時30分 木曜日：午後1時30分～4時

# がん早期発見の得策

渋川地区医師会  
内科 医師

## 健康の道しるべ

### ●はじめに

がん研究振興財団が発行している「がんの統計」(同財団ホームページで見ることができます)によれば、男性は2人に1人ががんになる計算です。女性では3人に1人となります。どうでしょう、こんなに多いと思わなかったのでは？

多くの感染症が克服され、高齢化社会を迎えた今、がんは身近な存在なのです。

### ●がんに対する3つの対策

どうすれば、がんを予防し、なつてしまった場合に、早期発見することができるのでしょうか。それには、3つの対策があります。

第1は、「生活習慣の改善」です。タバコは吸わない、アルコールは控える、塩分・脂肪控えめの食事にする、緑黄色野菜・果物を多く

取る、適切な運動と清潔を心掛けるなど、がんを予防する生活習慣を身に付けましょう。

第2は、定期的ながん検診を受けること。これは市の集団検診や、人間ドックなどを受けることです。健康なときにこそ、がん検診を受けるといふ気構えが大事です。

第3は、がんを疑う症状があれば、速やかに医療機関で受診することです。次にあげる症状は、がんの存在が疑われます。

- ▽尿、大便、たんなどに血が混じる
- ▽皮膚や舌に治りにくい潰瘍ができる
- ▽声がかすめる
- ▽のどに物がつかえる
- ▽せきが続く
- ▽おなかや背中に重苦しい痛みがある
- ▽尿の出が悪い
- ▽ほくろが大きく変わった
- ▽皮膚や乳房にしこりがある

また、これらの症状だけでなく、いつもと違った体調の変化があればがんを疑うことも必要です。

### ●早期発見が難しいがん

肺がんの中でも悪性度が高いといわれている小細胞がんがあります。このがんは発育が早く、転移しやすいため、発見時には既に大きく進行していることが多いものです。このような進行が速いがんは早期発見が難しくなります。

### ●最後に

がんになる可能性は、思った以上に高いのです。このことを知ってもらい、生活習慣を見直し、定期的に検診を受け、また、検診で問題なかったからと油断せず、体調が悪ければすぐ医療機関を受診してください。これらをきちんと行うことが、自分の身を守ることになるのです。

市立渋川総合病院

☎22-4111

小児科外来診療 水曜日を追加し月～金曜日(4月1日から)

受付時間 月・火・金曜日：午前8時30分～11時30分、午後1時～4

やすらぎの広場  
Relaxation Square

美術作品紹介

絵画にみる故郷の山 vol.12

「すそ野は長し赤城山」といわれるこの山は、見る場所により違った姿を見せてくれます。作家のふるさと桐生市から市街地越しに見る赤城山。やわらかい色調のまち並みと頂きに雪の残る山並みなど、ふるさとの自然への愛情が感じられる作品です。

作者は、高校卒業後、上京し日本画を学んだ後、油彩に転向。帰郷し県展をはじめ、国内外の展覧会に作品を出品していました。この作品は、本庁舎2階の市長応接室に展示されています。



【残雪の赤城山】

作者：松崎寛(まつざきひろし)

油彩 72cm×91cm



このコーナーでは、皆さんが撮影した季節感のある風景や催し物などの写真(特定の人物を中心にしているものは除く)を掲載します。写真1枚にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記して広報情報課(〒377-8501・石原80・☎kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



【湖面に映える桜】

撮影場所：弁天池(北橘町真壁)

撮影：平成20年4月6日

撮影者：藤井強平さん(北橘町八崎)

**表紙の写真** 伊香保石段街の春の風物詩となった「石段ひなまつり」。3月7日、石段街に設置されたひな壇でひな人形に扮したのは、伊香保保育所の子どもたちです。子どもびなが登場すると、一目見ようと石段街を埋め尽くした観光客から一斉に歓声があがりました。

うぶごえ(2月生まれ)  
男の子 29人  
女の子 21人



広報しぶかわ

〒377-8501 群馬県渋川市石原80

平成21年4月1日発行 通巻75号 TEL 22-2111 FAX 24-6541

市ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>

印刷／朝日印刷工業株式会社